

2023年度研修No.5

地域を元気にする デザインとは？

～地域ブランド化と商品開発の作り方～

日時 2023年12月7日(木) 13:30～16:30
12月8日(金) 9:00～12:40

形式 対面またはオンライン (zoom)

参加費 20,000円 (税込)

こんな方にオススメ！

- ✓ 6次産業化に対する自治体職員の考え方を学びたい！
- ✓ 地域ブランド・商品開発の本質が知りたい！
- ✓ 他地域の成功事例を知り、ノウハウを身につけたい！

メイン講師

サコダデザイン株式会社
代表取締役 迫田 司 氏

1966年熊本県生まれ。株式会社大日本印刷CDC事業部を経て93年、高知県幡多郡西土佐村(現・四万十市)に移住。2001年より休耕田だった棚田を開墾し、昔の技術に習い無農薬・無化学肥料米を栽培しながら全国から仲間が集う現代の木賃宿「木賃(きちん)ハウス」を主宰。地米「山間米」のパッケージデザインは、米袋では初となるグッドデザイン賞、日本タイポグラフィ年鑑にてベストワーク賞を受賞(2004年)。2011年株式会社を設立。地元のルーツデザインの可能性について語り合う「地デザインミーティング」は全国110箇所、200回開催。四万十市西土佐を拠点に第一次産業の産品の商品開発デザインコーディネート、全国の道の駅のデザインアドバイザー、内閣府国境離島アドバイザー(～2018)など様々な活動に関わる。著書に「四万十日用百貨店(2009.羽鳥書店)」2016年ビートルズ来日50周年のオフィシャルロゴマークをデザイン。



お申込み方法等は裏面

○カリキュラム

1 日 目	13:00~	受付
	13:30~13:40	開講挨拶
	13:40~14:40	【講義①】「農山漁村発イノベーションの推進について」 農林水産省 農村振興局 農村施策部 都市農村交流課 地域資源活用企画班 企画官 野原 努 氏
	休憩 (10分)	
	14:50~16:30	【講義②】「特産品開発・ブランドで、地域を元気に！ 地デザインから考えるユタカサ（豊かさ）とは？」 サコダデザイン株式会社 代表取締役 迫田 司 氏
2 日 目	9:00~10:50	【講義③+トークセッション】 「特産品開発・ブランドで、地域を元気に！ 四万十西土佐の地域づくり」 サコダデザイン株式会社 代表取締役 迫田 司 氏 〈事例紹介〉「四万十西土佐の取組について①」 道の駅「よって西土佐」 駅長 林 大介 氏 〈事例紹介〉「四万十西土佐の取組について②」 四万十市役所 西土佐総合支所 産業建設課長 兼 西土佐事業分室長 朝比奈 雅人 氏
	休憩 (10分)	
	11:00~12:00	【ワークショップ】 「特産品開発における考え方」講師の実例をヒントに思考を豊かに サコダデザイン株式会社 代表取締役 迫田 司 氏
	休憩 (10分)	
	12:10~12:40	質疑応答・意見交換
	12:40~12:50	アンケート記入・閉講

- ・1日目の講義終了後に懇親会（1時間程度）を予定しております。
- ・新型コロナウイルスの状況等により、カリキュラムの内容が変更となる場合があります。
- ・申込者が定員（20名）に達した場合、参加をお断りすること場合があります。
- ・本研修を中止または延期の際は開催の1週間前までに、別途ご連絡いたします。

○対象者

電源地域の自治体職員、電源地域の振興に携わる方

○お申込み方法 **※切：2023年11月30日（木）12:00**

- ・当財団ホームページ「研修を受けたい」→「申込み方法」を参照より、①②のいずれかでお申込
 - ①「参加申込書」をダウンロードして頂き、必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにてお申込
 - ②「申込フォーム」に必要事項を入力の上、送信ボタンにてお申込
- ・申込後、開催1週間前までに、連絡責任者様宛に「研修参加決定のお知らせ」及び「ご請求書」を送付いたします。

○会場

一般財団法人 電源地域振興センター

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号 堀留中央ビル7階

- ・東京メトロ日比谷線「人形町」駅（A4、A5出口より4分）
「小伝馬町」駅（1、2出口より4分）
- ・都営浅草線「人形町」駅（A4、A5出口より4分）



一般財団法人 電源地域振興センター 地域振興部 振興業務課 研修担当

TEL (03) 6372-7305 (受付/月~金 9:30~17:30) FAX (03) 6372-7301

E-mail kensyuu@dengen.or.jp URL https://www2.dengen.or.jp/